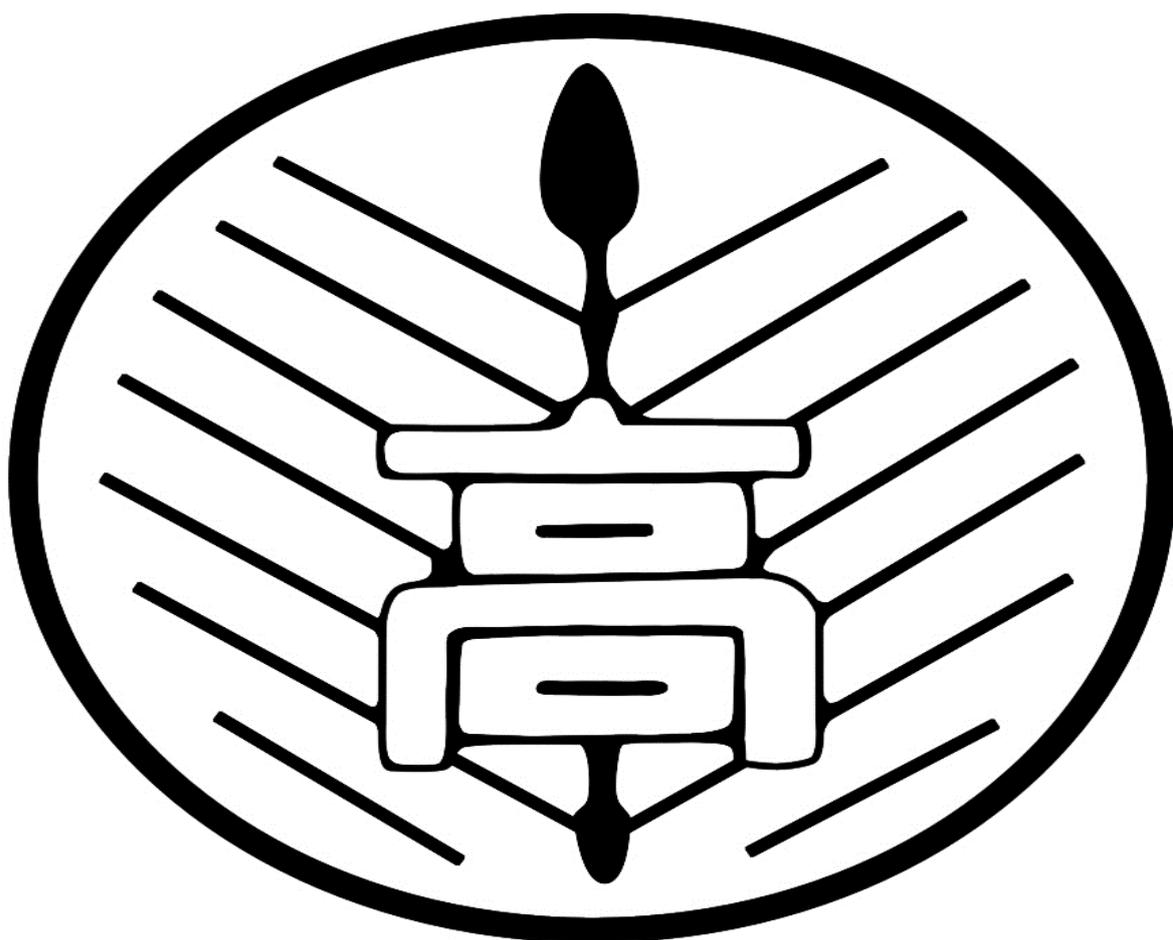


CHOFU MINAMI

BASEBALL CLUB



東京都立調布南高等学校

〒182-0025

東京都調布市多摩川6-2-1

TEL 042-483-0765

FAX 042-483-7091

調布南高校野球部部訓

『驚心動魄』～感動を生む集団へ～

驚心動魄とは・・・人を心の底から感動させ、魂を揺さぶること。

高校野球を通じて、多くの人々の心を動かし、魂を振るわせたい。
挨拶など基本的なことから徹底し、感謝の気持ちを忘れず全力で
物事に取り組むことが「感動を生む集団」になる一歩である。

- ・一人の人間として基本的ルールを守り、誠実な人間になる
- ・感謝の気持ちを忘れず、元気よく気持ちの良い挨拶をかわす
- ・何事にも失敗を恐れず、自分・仲間を信じて前向きに行動する
- ・最高の青春。文武両道を目指し、野球・勉学・行事に全力で取り組む

調布南高校 硬式野球部 指導者

監督／加藤 洋章 (カトウ ヒロアキ)

1987年生まれ

出身校 都立立川高校－國學院大学

都立城東高校助監督、都立日野高校部長兼助監督

令和4年4月より都立調布南高校 赴任

令和4年7月(新チーム)より都立調布南高校野球部監督 国語科教諭

指導実績

夏(選手権大会)

第95回東東京大会ベスト8(城東)・第97回西東京大会ベスト16(日野)・第100回西東京大会ベスト16(日野)

秋季大会

平成28年度ベスト4(日野)・令和2年度ベスト16(日野)

春季大会

平成28年度ベスト16(日野)・令和29年度ベスト16(日野)・令和3年度ベスト16(日野)

外部コーチ／中沢 学 (ナカザワ マナブ)

1969年生まれ

都立翔陽高校コーチ(8年)・都立調布南高校コーチ(7年)

内外野守備・バッティングを中心に指導

ピッチングコーチ／山本 幸正 (ヤマモト ユキマサ)

1974年生まれ

堀越高校－阪神タイガース(1992年ドラフト5位指名)

人物紹介

堀越高校3年時の1992年春に、東京No.1ピッチャーと注目されて、第64回選抜高等学校野球大会へ出場。

1回戦、同年に阪神タイガースにドラフト1位指名された安達智次郎に投げ勝ち、神戸村野工業高校に勝利。2回戦、星稜高校戦で敗退したものの、松井秀喜を第3打席まで凡退させたことで一躍注目。同年のNPBドラフト会議で、阪神タイガースから5位指名を受けて入団した。背番号は61。

指導内容

投手に必要な5つのスキル(制球・球速・球種・守備・牽制)を磨き上げるサーキットを中心にサポート。

選手の行動プロセスに重きを置き、適時助言をする指導に重点を置いています。

調布南高校 野球部について

部員数 35人 令和7年5月現在

	47期	48期	49期	
詳細	3年	2年	1年	合計
選手	14	11	7	32
マネージャー	1	1	1	3

※ 中学3年生 入部希望者はお読み下さい。

調布南高校硬式野球部は多くの人を感動させる試合ができるよう、日々の練習をチームスローガンである「驚心動魄」の精神で取り組んでいます。高い目標を目指す中でチーム全員が団結し、学年通じて仲が良く、アットホームな野球部です。(初心者部員も数名います。)
高校野球に全力で臨むとともに、勉学も学校行事も全力で取り組みたい前向きな生徒を待っています。

またコーチとして、元プロ野球選手である山本幸正さんに月3~4回の指導をお願いし、ピッチャー中心に高いレベルの技術指導を行っています。ピッチング・バッティングの動画解析による指導も行います。

高校野球の舞台で早く自分の実力を試したい! 今はまだまだだけど絶対に成長して強豪校を倒し、あこがれの舞台を目指したい! という下克上魂があり、野球が大好きな中学生は、ぜひ調布南高校野球部に入部し、文武両道し、そして青春しましょう!

※49期生の人数が少ないので、次の代は多くの出場機会に恵まれます。

練習・試合について

・練習日は火.水.木.金.土.日 (シーズン中の土日は練習試合(遠征))
※土曜授業がある土曜日は半日練習

・平日の練習は火・金15:45~18:00 水・木15:45~18:30
※・月曜日は休養日 ・朝練は基本なし ・髪型自由

・週に1度、尽性園野球場(徒歩20分)で実践形式メインの練習を行う

効率よくメニューを組み、限られた時間で最大限の成長を目指す。
そして高いレベルの文武両道を心掛ける。

調布南高校

グラウンド 本校校庭 (100m×50mの長方形グラウンド)

設備 マシン3台・センター奥にバッティングゲージ&ブルペン・トレーニングルーム

尽性園 (ジンセイエン) 野球場

グラウンド 左翼91m・右翼84m・中堅108m 観客席 内野長椅子席が2~5列

付帯設備 ブルペン (2ヶ所)・バッティングゲージ (1ヶ所)・手動式スコアボード・1・3塁側ベンチ

【現役・去年卒業学年部員出身中学一覧】

稲城市立稲城第一	多摩市立多摩	調布市立第七	町田市立真光寺	八王子市立松木	府中市立第六	日野市立平山
稲城市立稲城第二	多摩市立多摩永山	調布市神代	町田市立鶴川第二	八王子市立別所	府中市立第八	世田谷区立喜多見
稲城市立稲城第三	調布市立調布	杉並区立和泉	町田市立南	府中市立浅間	府中市立第九	世田谷区立千歳
稲城市立稲城第四	調布市立第四	杉並区立荻窪	町田市立第三	府中市立第三	府中市立第十	世田谷区立鳥山
稲城市立稲城第六	調布市立第五	町田市立金井	八王子市立由木	府中市立第四	狛江市立狛江第三	世田谷区立梅丘
多摩大聖ヶ丘	調布市立第六	町田市立小山	八王子市立七国	府中市立第五	日野市立日野第三	世田谷区世田谷

【現役部員出身チーム一覧】

稲城二中野球部	多摩フレンズ	府中浅間中野球部	杉並荻窪中野球部	町田小山中野球部	稲城シニア	青葉緑東シニア
稲城三中野球部	多摩倶楽部	府中三中野球部	八王子松木中野球部	府中サンダース	武蔵野府中ボーイズ	日野ウイングス
稲城四中野球部	調布中野球部	府中四中野球部	八王子由木中野球部	府中ポパイ	武蔵府中シニア	八王子桑都ボーイズ
稲城六中野球部	調布五中野球部	府中八中野球部	町田南中野球部	府中タイガース	喜多見シニア	東京府中ボーイズ
多摩中野球部	調布六中野球部	府中九中野球部	町田真光寺中野球部	国立中央シニア	平尾ジェイズ	
多摩永山中野球部	狛江三中野球部	三鷹五中野球部	調布七中野球部	三鷹ボーイズ	立川ポニー	

※中学ではやっていなかった生徒や初心者の生徒も数名おりますが、必ず上達します。中学でまだ自信のない生徒も高校野球を一緒にやり、下克上を目指しましょう！

公式戦戦績一覧

	春季大会	夏 選手権大会	秋季大会
2018年	一次予選1回戦(都拜島)	ベスト16(国士館)	ブロック決勝(都南平)
2019年	震災の影響	2回戦(都成瀬)	ブロック1回戦(昭和一)
2020年	コロナの影響	1回戦(錦城)	ブロック1回戦(日本学園)
2021年	コロナの影響	3回戦(都東大和)	本大会進出 本大会1回戦(正則学園)
2022年	本大会進出 本大会2回戦(明大中野八王子)	2回戦(都小平南)	ブロック1回戦(都江戸川)
2023年	本大会進出 本大会1回戦(日本ウェルネス)	2回戦(日大鶴ヶ丘)	ブロック1回戦(都文京)
2024年	ブロック1回戦(日本学園)	3回戦(國學院久我山)	ブロック1回戦(都昭和)
2025年	ブロック代表決定戦(開成)		

2018年夏の大会にて都武蔵村山・都松原・都武蔵野北を撃破し、ベスト16入り。
2021年・2022年と安定して部員が入り始め、2021年秋にブロック優勝を果たし本大会進出。

2023年春もブロック優勝し本大会に進出。日本ウェルネス戦で最終回3点差を追いつき、延長の激闘の末、敗戦した。その試合で注目され、「報知高校野球」で取り上げられた。

2024年夏は2回戦をコールド勝ちし、3回戦でシード校である國學院久我山と対戦。5回まで2対2で、終盤突き放され敗戦したが、9回まで1点を争う展開の好ゲームをし、応援して下さった多くの方に感動したと言っていただけの試合をすることができた。

2025年春は代表決定戦で9回まで激闘のシーソーゲームの末、サヨナラ負けを喫した。春大会の悔しさとスローガンである「驚心動魄」を胸に夏の選手権大会では多くの方を感動させられる試合を続け、調布南高硬式野球部初のベスト8以上を目指す！